

# 洋画部門

審査員：池田 良則 先生

京都府出身 京都府京都市在住

1977年 日展 初入選（以降毎年入選）  
1984年 日展 特選受賞  
1994年 白日会展 初入選、準会員に推挙  
1997年 日展 特選受賞  
1999年 文化庁派遣芸術家在外研修員としてメキシコ・グアナフアト大学  
留学、客員教授を兼任  
2001年、2005年、2008年、2012年、2015年  
日展 審査員  
2002年 白日会展 U賞受賞  
2011年 白日会展 伊藤賞受賞  
現 在 公益社団法人日展 会員  
白日会 常任委員  
京都精華大学 非常勤講師  
大阪芸術大学 客員教授

## <総 評>

静謐な湖北の風土性を全体から感じます。理智的な作品が多くそれは彦根の歴史や伝統文化から来るのかと思います。油彩画について言えば油絵具の特性を活かした表現方法がもっとあっても良いかと思いました。



### ■ 市展賞 ■

「静寂」 澤邊 雅子

ワイドな視点、空間の広がり、いつかどこかで見た様な不思議な心の中の風景を思わず魅力がある。



■ 特選 ■ <中日新聞社賞>  
「不確かな存在」 小松原 正二

自画像かと思いますが、自分を見つめる事で内面まで描き出そうとされている迫力を感じます。



■ 特選 ■ <国際ソロプチミスト彦根 会長賞>  
「廃道 mushiyama」 宮田 治男

現実には在るのでしょうか作者の心象風景としての想いが伝わって来る様です。



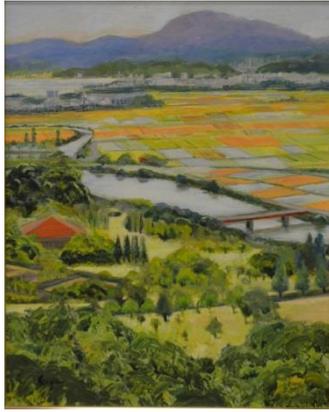
■ 特選 ■ <平和堂財団 理事長賞>  
「石垣の民家」 広瀬 巖

菅浦ではないでしょうか、湖北の湿潤な空気感を水彩の特性を活かした表現でまとめられています。



■ 特選 ■ <滋賀彦根新聞社賞>  
「夏」 竹原 貞子

身近にある何でも無い静物を構成し形や色の配地も良く油絵具の持ち味を活かした作品となっています。



■ 特選 ■ <彦根南ロータリークラブ 会長賞>  
「麦秋」 江竜 美子

伸びやかな田園と水路、湖面への奥行、近景の処理の上手さ、色面の美しさ、近江の風土を感じます。



■ 特選 ■ <BBC びわ湖放送賞>  
「裏通り」 小田柿 弘子

何でも無い露地に魚具らしきものもあり生活している人の気配と奥の日溜への導線が上手な方です。



■ 特選 ■ <彦根市教育委員会 教育長賞>  
「故郷を思ふ」 宮地 正子

蓮畑でしょうか、何でも無い風景ですが故郷を愛しむ素直な気持ちが伝わって来る作品です。



■ 無鑑査奨励賞 ■  
「ローテンブルク」 比喜多 利彌

画面構成のしっかりした高低差と奥行の表現を理解されている方です。遠景の家並が魅力となっています。

# 洋画部門

展示場所：第1・2リハーサル室（グランドホール棟 2階）

展示No	賞	題 名	氏 名	備 考
1		伊 吹 発 電 所	吉 内 隆 夫	無 鑑 査
2		回 想	小 田 柿 寿 郎	無 鑑 査
3		ピ ン ー 2015	門 野 三 喜 重	無 鑑 査
4		森 の 中 の お 店	百 々 修 子	無 鑑 査
5		初 秋 の た わ む れ	西 脇 操	無 鑑 査
6		西 の 湖 新 緑	西 澤 廣 子	無 鑑 査
7		夏 の 日	福 原 善 行	無 鑑 査
8		里 山 の 春	久 田 知 恵 子	無 鑑 査
9		石 垣	石 原 省 吾	無 鑑 査
10		踊 る 貴 婦 人 オ ン シ ジ ウ ム の 別 名	戸 田 雅 子	無 鑑 査
11		春 を 待 つ 奥 伊 吹	土 田 由 一	無 鑑 査
12		憩 の 間	上 田 喜 美 子	無 鑑 査
13	無鑑査奨励賞	ロ ー テ ン ブ ル ク	比 喜 多 利 彌	無 鑑 査
14		遠い約束（ヒロシマ）	北 川 八 恵 子	無 鑑 査
15		清	佐 渡 一 清	委 員
16		静 かな 午 后 （メキシコ、サンクリストバル）	池 田 良 則	審 査 員
17		檣	土 屋 幸	委 員
18		赤 日 野	嶋 貫 佑 一	委 嘱
19		ランプと貝殻と・・・	菅 森 菜 穂 子	無 鑑 査
20		卓 上	吉 岡 た み 子	無 鑑 査
21		芹 川 堤	久 川 邦 代	無 鑑 査
22		舟 溜 り	押 谷 た か 子	無 鑑 査
23		秋 深 ま り て	坂 東 美 代 子	
24		静 寂（菅浦集落）	堀 畑 末 一	
25		孔 雀 だ あ い	高 橋 悠 輝	
26		風 に 泳 ぐ	加 納 玲 子	
27		緑 陰	伊 藤 寿 美 江	
28		憩 い の 一 時	北 川 彰	
29	特 選	故 郷 を 思 心	宮 地 正 子	彦根市教育委員会 教育長賞
30	特 選	夏	竹 原 貞 子	滋賀彦根新聞社賞

展示No.	賞	題 名	氏 名	備 考
31		F I S H ( 魚 )	竹田 建行	
32		ギターを弾く女性	喜多 善一郎	
33		秋 桜	辻 廣之	
34		道 の 辺	小泉 英子	
35		清 流	百田 勝彦	
36	佳 作	この風景いつまでも	夏川 郁子	
37		晩 秋	小林 知恵子	
38		土蔵 ( 高宮町 )	西村 利孝	
39		病室の窓から	石居 あい子	
40		15' お・か・え・り・	西村 通子	
41	特 選	麦 秋	江竜 美子	彦根南ロータリークラブ 会長賞
42	特 選	石垣の民家	広瀬 巖	平和堂財団 理事長賞
43		突 風	川崎 みどり	
44		雨あがりの紫陽花	坂野 諒子	
45		彦根港、七月	川瀬 加代子	
46		ヴェニス港とドゥオーモ	野坂 喜則	
47		漁港の屋下がり	荻田 明美	
48		花もまた夕日を照らす	田村 欣実	
49		晩 夏	関 寿賀子	
50		M A G U M A	川村 嘉則	
51		溪 流	村中 弘治	
52		秋	増田 美代子	
53	市展賞	静 寂	澤邊 雅子	
54	佳 作	冬の伊吹山	小林 淳二	
55		精霊の宿る樹	川口 昭次郎	
56		飛べ高島の空	目戸 てるよ	
57		ふと、気になった場所	碓井 静子	
58		春待つ伊吹	瀬戸口 園子	
59		雨あがり	八木 清子	
60		漁港寸景	高田 徳一	
61		追憶～ひだまりの中で～	後藤 亜緒衣	
62		木陰の地藏さん	塩谷 雅子	

展示No.	賞	題 名	氏 名	備 考
63		Happy Anniversary	西野 和子	
64		午 後 の 静 寂	馬淵 万智子	
65	特 選	廃 道 mushiyama	宮田 治男	国際ソロプチミスト彦根 会長賞
66	特 選	不 確 かな 存 在	小松原 正二	中日新聞社賞
67		花の狩人（八幡・背割堤）	磯部 幸子	
68		心 と は	中野 裕子	
69		バガンタ景（明日へ）	木下 二二男	
70		天然記念物・ハナノキ	杉原 慧子	
71		想 い	山田 博子	
72		残 雪 の 伊 吹	中野 正雄	
73		ドライフラワーと人形たち	執行 明美	
74		喜 怒 哀 楽	嶋田 マサ子	
75		満 開	竹内 圭子	
76		紫 陽 花 の こ ろ	田中 保美	
77		静 寂 の 中 で	川本 京子	
78		西 ノ 湖	宮川 さと子	
79		私 の 宝 物	大橋 好子	
80		い い 湯 で 五 ざ る	村山 義幸	
81		秋 林	米澤 一銭	
82		廃 業	多賀 たき子	
83		釣 り 人	小林 淑	
84		片 隅	田島 久子	
85		棚田（仰木の春）	森 泰 宏	
86		立 葵	北川 晴子	
87		船 溜 り	辻 隆 子	
88		暁 蕾	西村 利彦	
89	佳 作	幸 せ は 雲 の 上 に	北 村 葵	次世代芸術奨励賞
90	特 選	裏 通 り	小田柿 弘子	BBCびわ湖放送賞
91		草 々 6 月	高木 千恵子	
92		ア ニ マ ル 家 族	藤堂 国広	
93		城 跡 の 春	片岡 太助	